

## ● 防犯・出前寄席で詐欺防止

市民会議・なかがみ/防犯防災部会 (部長/西野英司) は2月21日(土)、防犯講習会『出前寄席』を実施し、第2・5・6ブロックの15自治会で36名の方が参加された。

西野部長の進行で、北村会長の挨拶に始まり、昭島警察署生活安全課、小林係長から、昭島管内で、昨年特殊詐欺などの被害額約5,000万円、件数21件は前年の倍以上に増加している。さらに詐欺団は色々な事例の中でも、『ゆうパック』(現金送付は違法)などを使い巧みに送金させている現状を説明された。

「騙されないと言う方ほど騙される」と云われ、皆さん真剣に聞いておられた。



詐欺の話に真剣に耳を傾ける参加者



第2部、『出前寄席』は司会・進行が柳澤さんに代わり、

- 1、漫才 : 『手軽なインターネットの罠』スマホでトラブル
- 2、落語 : 『引っかけたわねー』劇場型詐欺師を語る
- 3、落語 : 『人生が二度あれば?』小噺から実践的に彼らの誘惑をいかに断るかを演じる

笑いも交え、有意義な講習の2時間となった。

最後に、昭島警察署・各自治会・老人会・防犯協会の皆様に心よりお礼を申し上げます。

(取材 / 防犯防災部会 写真・小菅和英、柳澤安夫)

## ● なかがみ餅つき大会

2月8日(日)午前10時から、(昨年は大雪で中止になったが)熊野神社で第9回「なかがみ餅つき大会」を開催した。

11時頃から懸念された雨がポツポツ降り始めたので、予定時刻より少し早めの11時30分ごろには閉会した。

参加者数は例年より少ないが、それでも240名を超えた。

主催 : あきしま・街づくり市民会議・なかがみ

後援 : 昭島市自治会連合会 第5・第6ブロック



準備に集まった実行委員

早朝、静寂な気配につつまれた熊野神社境内。これから、餅つき大会本番だ、実行委員 (第5・6ブロックの各自治会、地域の有志、市民会議会員等のメンバーで構成) の皆様、約35名がそれぞれ準備作業にとりかかっていた。

10時を過ぎると、家族づれの皆さんが、思いおもいに会場のテーブル席を囲み、つきたてのあんころ餅・大福・からみ餅・納豆餅

等をほおばりながら、とん汁で冷えた体を温めていた。

幼い子供たちが、なれない手つきで一生懸命 杵(きね)を振り下ろす様子は、なんとも微笑ましい光景でもある。次世代を担う子供たちの良い思い出になればと願う。

当日は忙しい中、中神小学校の悴田校長・草刈副校長、玉川小学校から岡部校長・市川副校長方の参加をいただき、子供たちが餅をつく様子を応援されていた。

(地域活動部会 / 鈴木正俊 写真・広報部会)



お餅にいろいろ絡める人



餅つきをする子ども